

令和4年第13回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 令和4年12月16日(金)

2. 場 所 浅口市中央公民館第3会議室

3. 開 会 午後1時30分

4. 閉 会 午後2時05分

5. 出席者 中野留美 藤澤弘幸 佐藤賢次 吉田英子

6. 欠席者 高戸崇

7. 説明のために出席した者の氏名

教 育 次 長	難波勝敏	教育総務課長	瀬良昌弘
学校教育課長	小野力矢	こども未来課長	笠原清美
ひとづくり推進課長	田中有正	金光分室長	中嶋利恵
教育総務課	平井恵美子	(事務局)	

8. 傍聴人 なし

9. 議 事

日程1 議事録署名委員について  
浅口市教育委員会議規則第29条により吉田委員を指名。  
(了承)

日程2 会期について  
本日12月16日の1日会期。  
(承認)

日程3 議案第29号 浅口市きらきら賞受賞者の決定について  
(学校教育課長)  
資料により説明。  
資料の1枚目の裏面に選考方法について示している。浅口市

立小・中学校の児童生徒表彰の規定に基づいて、各学校より推薦をいただき、12月の校長会において審査検討委員会を開き、審査をしている。児童生徒の学業、児童会・生徒会活動、文化活動、体育・スポーツ、ボランティア活動等というところでの子供たちの頑張りを称えて表彰していくものである。資料の2枚目からが、学校からの推薦者一覧である。金光竹小学校からは児童生徒会活動で1名。金光小学校は、学業・スポーツ等で9名。金光吉備小学校は、学業、ボランティア活動等で個人の推薦者が4名、そして児童会・生徒会活動は運営委員会として団体で、1団体推薦がある。鴨方東小学校は、学業、児童会・生徒会活動、体育・スポーツで9名。鴨方西小学校は、学業、体育・スポーツで3名。六条院小学校は、学業、体育・スポーツ、児童会・生徒会活動で7名。寄島小学校は、学業、文化活動等で4名。金光中学校は、学業、文化活動、児童会・生徒会活動等で7名。鴨方中学校は、児童会・生徒会活動、文化活動等で14名。寄島中学校は、ボランティア活動、学業で2名。合計すると、個人での推薦が60名。吉備小学校の児童会・生徒会活動の運営委員会1団体を推薦。

表彰式は1月28日土曜日に中央公民館大ホールで開催する予定である。

(教育長)

質問はあるか。

(教育委員)

パーセンテージの枠について、昨年度もあったか。

(学校教育課長)

枠については、毎年示させていただいている。

(教育長)

浅口市立小・中学校児童生徒表彰についての規定があり、それに基づいている。

(教育委員)

推薦理由を読むと、妥当かと思う。

(教育委員)

昨年から規定で変更したことはあるか。

(学校教育課長)

ありません。

(教育委員)

推薦理由も実際それぞれ具体的に書かれており、よく分かり、素晴らしい子がたくさんおり、うれしく思う。

(教育長)

素晴らしい子がたくさんいると、感心した。

(承認)

#### 日程 4 諸般の報告について

(教育次長)

12月市議会一般質問の教育委員会関係分の内容について香取議員より、以前にも質問があったが、金光地区の小学校の入学に際し、カバンを配付している件。なぜこれを鴨方、寄島に普及させないのかと質問。以前にもお答えしているが、合併後の平成20年に新入学児童の保護者を対象にしたアンケートを実施しており、その結果で金光地域についてはランドセルの支給。鴨方・寄島地域については、ランドセル相当の入学補助金をその当時支給していた。現在では商品券の方に切り替えている。その後、教育を語る会などで保護者の代表の方々にランドセルについて何度か伺っているが、アンケート結果とほぼ同じような回答であったことから現在も継続して実施している。来年度に向けてのアンケートを実施する予定はあるかという質問もあったが、そういった理由もあり、アンケートの実施の予定はない、と答弁をしている。

藤井議員より、こども家庭庁創設に対する市長部局と教育委員会との連携について質問。この連携については、園生活の中で、気になる園児や特別に支援が必要な園児に対する保育支援として、専門的知識を持った福祉部局職員の巡回訪問を実施していること。また支援の手当などの助言を受けたり、保護者に対して教育相談に乗ってもらったりしている。また学校や園は、子どもの様子を網羅的に目配りでき、その日常的な変化に敏感に対応できることから、児童虐待の早期発見のための努力義務が課せられている。市長部局と連携して情報共有をし、見守りを行っていくこと。これからもしっかり連携して、課題解決に繋げていきたいと回答している。

同じく藤井議員より、中学校の制服検討についてお尋ねがあり、保護者負担に配慮し、今の制服とほぼ同等という回答を

した。制服検討委員会で調べていた男性と女性用の制服の上着とズボン、スカートの平均が3万5000円程度であり、その金額とほぼ同等の価格を設定していると答弁している。

答弁と直接関係はなかったが、同じく藤井議員より、スプリング式の遊具で、小さい子どもが自分で体を動かして前後に動かすようなものがもう少しあってもいいのではないかという質問の中で、市長が前向きにいくらかずつなら検討はしていくと答弁をしたが、藤井議員が中央公民館の前にはぜひ優先して設置して欲しいということであった。

妹尾議員より、公営塾の設置についてということで、市の学力格差であるとか、教育の公平性について質問があった。市としては、電子黒板の導入であるとかプログラミング教育の教材の整備、また生徒についてはきめ細やかな指導支援ができる支援員の配置などしていると説明。そうした中で、日々の授業であるとか学校で行う放課後学習等の授業にまずは取り組んでいくということを答弁している。また社会教育の面においては、夏休みや週末で活動している夏GAKUサプリア子ども体験教室の実施をしているので、そういったことの充実にも努めていくと答弁している。

桑野議員より、学校給食費について、来年度の方向性や保護者に負担を求めないで欲しい、給食費を無償にして欲しいという質問。教育委員会でも説明したが、来年度から1食20円値上げとし、小学校で月に約400円。年間でいうと小学校で約3900円分負担増という説明。金額を決定する際には、学校給食センターの運営委員会、教育委員会に諮って承認をいただいていることをお伝え。今後も栄養バランスや質・量を保った給食を維持していきたいと答弁している。

物価高騰に伴う保護者負担の部分につきましては、基本的には保護者負担で20円ということになるが、今年度と同様に国からの交付金などがあれば積極的に活用していきたいと答弁。給食費の無償化については、年間で給食費の材料代だけで約1億5000万円掛かり、物価高騰となる増ともう少し増えていく予定となるので、継続的な財政負担というのはやはり厳しいということで、無償化は困難と考えていると答弁している。議員から、もう少し保護者の意見を聞いた方がいいのではとご意見があった。給食の運営センターの運営委員会を2回開

催をし、保護者の代表の方も4名が入っているなかで決定したことをお伝えしている。

一般質問に関しては、以上です。

11月の総務文教常任委員会にて、体育館の高校生利用について質問があった。高校生以下について保護者の付き添いが必要という運用をしていることについて、何とかならないかという質問があった。高校生以下は18時以降の体育館施設の貸出については、保護者の付き添いが必要という運用をしているが、近隣の市町に確認したところ、高校生からの施設利用については必ずしも保護者の付き添いを求めているものではないということ。例えば自治体によっては登録制にしており、登録カードを作るときに保護者の同意があれば、付き添いはなくてもよい等、運用はまちまちだが、そういったこともあったので、市としても青少年の健全育成であったり、他市町の運用等を参考にし、中学生に関しては今まで通りとしますが、中学生卒業後については今後保護者の付き添いを求めない運用していきたいと答えている。実施時期については、早くても来年の1月からということで答えている。

12月補正予算については、来週の木曜日が最終日なのでまだ決定はしていないが、上程してる概要について説明をさせていただく。

鴨方東小学校の学童施設整備に伴う備品購入。予定としては2月末に施設が完成する予定になっているので、必要な備品の予算を計上している。

小・中学校につきましては新型コロナウイルス感染拡大防止の関係でアルコール消毒液や備品購入でのサーキュレーター購入など。国から追加の補助もついたということで計上している。

鴨方東・西幼稚園の3年保育が始まることに伴い、必要な物品の購入、遊具の修繕、必要な備品購入について計上している。

最後ですが、寄島B&G海洋センタープールのろ過機が故障しており、来年の6月ぐらいからの実施を考えると、当初予算では間に合わないことから、12月補正で計上し、来年度に繰り越して、プールが始まる前に修繕しておくということで必要な予算を計上している。

(学校教育課長)

新型コロナウイルス感染症の感染状況について、8月は感染者が多く出ており、9月から11月と減少傾向だったが、12月に入り、この半月で市内小中学校からの報告者数が84名になっている。一番多かった8月で1ヶ月135名。あと半月このままだと多くなるかという状況である。学校でも感染防止に努めている状況である。

またインフルエンザに関しても、市内数校で、数名の報告があった。この2年「0」だったが、数字が上がってきていることを報告する。

(ひとづくり推進課長)

令和5年の成人式について、令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、名称を20歳の集いとし、令和5年1月8日日曜日ふれあい交流会サンパレアにて13時30分から開催する予定である。参加対象者については、現時点で浅口市に住民票がある人が272名。市外在住者で出席希望の連絡があった人が13名。285名が対象となっている。感染防止対策として出入り口を限定し、入る際の検温と手指の消毒。マスクの着用の徹底などを行う。また、来館者を最小限にするために保護者や友人など対象者以外の入館はお断りすることとしている。地区ごとで記念写真の撮影を行うが、分散会、立食パーティーは、昨年度と同様に行わないことにしている。最近感染者が増加傾向だが、今後の状況を見ながら開催に向けて準備を進めていきたいと考えている。

次に、第16回浅口市マラソン大会について、12月11日日曜日に第16回浅口市マラソン大会が開催された。今回は10キロコースが復活したため1,008人の申し込みがあり、当日は839人の参加があった。特に大きな事故もなく盛大に開催されましたことをご報告させていただく。

(金光分室長)

12月18日日曜日、金光公民館にて開催する金光キッズフェスティバルパンフレットをお配りしている。展示と舞台ということで、公民館の2・3階及び大ホールを使いまして、金光地域の子どもたちの作品や舞台演技などを発表させていただくこととなっている。新型コロナウイルス感染症の感染者が増えている。感染防止対策をしっかりと行い、子どもたちに楽

しんでいただくイベントを開催する予定としている。

(教育総務課長)

冬休みがありますので、給食の終わりとまた再開の日だが、終わりの日が小学校が12月23日金曜日、中学校が12月22日の木曜日。園はそれぞれまちまちということになります。年が変わりまして、給食が始まる初日は、小中学校がともに1月10日の火曜日。園は1月11日の水曜日となっている。

日程5 その他について

(こども未来課長)

本日は園訪問ありがとうございました。次回の園訪問について、1月20日金曜日の午前中に園訪問を提案する。次回の訪問する園は、鴨方東幼稚園、六条院こども園、金光幼稚園を予定している。

次回教育委員会議

定例会 令和5年1月20日(金)13時00分から

令和5年1月20日

浅口市教育委員会

教 育 長 中野留美

委 員 吉田英子

作成職員 平井恵美子